

記事内の表記について

○イベントダイヤル=町田市イベントダイヤル(☎724・5656)に電話で申し込み(電話受付時間=午前7時~午後7時)ノ番号のかけ間違いにご注意ください

○イベシス=町田市イベント申込システム インターネットのイベント申込システム(下記二次元バーコード)にコードを入力し、24時間申し込み可ノイベシスで1次受付を行う催し・講座の募集数は定員の半数です



○市HP=町田市ホームページ ○HP=ホームページ ※催しや講座など、申込方法の記載がない場合は直接会場へおいでください。

※新型コロナウイルス感染防止のため、催し・講座等に参加の際は、検温・手洗い・マスク着用などの感染症対策をお願いします。

る取り組みを推進するため、「町田市子ども・子育て会議」で計画策定や実施状況の評価、進捗確認などを行っています。会議には、行政だけでなく、実際に子育て中の保護者の方にも参加していただき、当事者のさまざまな意見をいただいています。2022年3月31日の第4期委員の任期満了に伴い、新たに委員を公募します。

①次のすべての条件を満たす方 ①市内在住の、2022年4月1日時点で20歳以上である②2022年4月1日時点で18歳以下の子どもの保護者である③子育て支援に理解と関心がある④任期期間中の会議に出席できる⑤他の町田市の附属機関等(会議)の委員となっていない(任期)2022年4月1日~2024年3月31日(2年) ⑥3人以内(保育有り、1歳6か月から) ⑦報酬1回の会議出席につき1万円(税込み) ⑧選考1次=書類、2次=面接 ⑨応募用紙(子ども総務課[市庁舎2階]で配布、市HPでダウンロードも可)に記入のうえ、作文(テーマ=行政が行う子育てサービスについてあなたが考える一番重要なこと及び課題や解決策について、1000字程度)と併せて、11月30日まで(必着)に、直接または郵送で子ども総務課へ。 ⑩子ども総務課☎724・2876

出事業者を除く)申請方法 申請書(市HPでダウンロード)に必要事項を記入し、12月28日までにメールで3R推進課(☎mcity3760@city.machida.tokyo.jp)へ。

⑩3R推進課☎797・7111

募集します

技能功労者・永年勤続従業員の表彰者

市と町田商工会議所では、技能功労者と永年勤続従業員を表彰しています。

①技能功労者の推薦基準

①主として、市内で技能的職業に従事し、市内に引き続き5年以上居住しており、経歴年数25年以上、年齢が50歳(2021年10月1日現在)以上で、優れた技能を持ち、徳行が著しく、後進の模範となっている方ノ過去に同一の表彰を受けた方は対象外です。

②永年勤続従業員の推薦基準

②市内の同一の中小企業に勤務し、勤続年数が、10年以上、20年以上、30年以上(いずれも2021年4月1日現在)の方ノ過去に同一年の表彰を受けた方は対象外です。

③各推薦基準を参照のうえ、推薦書(両提出場所に有り、市HPでダウンロードも可)を11月30日まで(消印

有効)に、①直接または郵送で産業政策課(市庁舎9階)へ②FAXで町田商工会議所(☎729・2747)へ。

④産業政策課☎724・2129、同会議所☎722・5957

音訳版・点訳版・SPコード版を配布しています

障がい者サービスガイドブック

障がい福祉に関する各サービスや情報などを掲載している「障がい者サービスガイドブック」の音訳版・点訳版・SPコード版を配布しています。ご希望の方は、障がい福祉課(市庁舎1階)へおいでください。また、郵送を希望する方はご連絡ください。

⑤障がい福祉課☎724・2147 FAX050・3101・1653

Jアラート(全国瞬時警報システム)の訓練放送

緊急地震速報訓練

推定震度5弱以上の地震の際に発信する緊急地震速報を、町田市防災行政無線屋外拡声スピーカーで市内全域に放送する訓練です。なお、災害等の発生により、予告なく中止となる場合があります。

⑥11月5日(金)午前10時ごろ

⑦防災課☎724・3218

健康案内

胸部エックス線健診

⑧市内在住、在勤、在学の16歳以上で、健診受診希望日の前後1年間、胸部エックス線検査を受ける機会のない方 ⑨12月1日(水)午前10時~11時 ⑩町田市保健所(中町庁舎) ⑪20人(申し込み順) ⑫11月24日までにイベントダイヤルへ。

⑬保健予防課☎724・4239

募集

町田市子ども・子育て会議 第5期公募委員

市では、子ども・子育て支援に関す

お知らせ

申請を受け付けています まちだ 3 R 賞

ごみの減量やリサイクル・分別等に積極的・組織的に取り組んでいる事業所を、市の一般廃棄物の減量に寄与したものと表裏します。表彰された事業所は、市HP等で紹介します。

⑭市内の事業所(行政機関や少量排

マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになりました!

⑮保険年金課 国民健康保険の被保険者証について=☎724・2124、国民健康保険の限度額適用認定証について=☎724・2130、特定健診について=☎724・4027、後期高齢者医療保険の被保険者証・限度額適用認定証について=☎724・2144

10月20日から、専用の端末を設置した一部の医療機関や薬局等で、マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになりました。

受診する医療機関・薬局等がマイナンバーカードの健康保険証利用に対応しているか確認のうえ、受診をお願いします。

【ご注意ください】

○マイナンバーカードの健康保険証利用には事前登録が必要です。マイナポータルまたはセブン銀行ATMで登録が可能です。

○既存の健康保険証は、マイナンバーカードの有無にかかわらず、引き続き利用できます。処分しないでください。

○専用の端末を設置していない医療機関や薬局等では、引き続き健康保険証の提示が必要です。詳細は各医療機関・薬局等へお問い合わせ

ください。

【今後はさらに、次のような機能が追加され、ますます便利になる予定です】

○事前の手続き無しで限度額以上の医療費の支払いが不要に

○処方された薬剤情報や過去の特定健診情報がマイナポータルから閲覧可能に

○マイナポータルで医療費の情報の確認が可能に

※マイナンバーカード・個人番号通知書・通知カードに関することや、その他マイナンバー制度に関することは、マイナンバー総合フリーダイヤル(☎0120・95・0178)へお問い合わせください。



マイナポータルでの健康保険証利用の事前登録はこちらから▶



粗大ごみ処理券(シール)のデザインが変わります

⑯3R推進課☎797・7111

11月中旬ごろから、町田市の粗大ごみ処理券のデザインが変わります。

販売店ごとに新デザインへの入れ替え時期が異なるため、旧デザインのまま販売している店舗もあります。すでにお手元にある旧デザインの粗大ごみ処理券も含め、新旧どちらのデザインでもご使用いただけます。なお、処理券の価格は変わりません。

粗大ごみの収集は事前に予約をしたうえで、町田市の粗大ごみ処理券を購入してください。



粗大ごみ処理券(新デザイン)

みんなて描くまちだの未来 Vol.18 わたしたちにできること
環境政策課☎724・4386
日々のニュースでは、地球温暖化やプラスチックごみなど、環境に関する話題がよく取り上げられているのを目にします。そうした中、環境問題を自分ごととして捉えて行動し始めている方も多いのではないのでしょうか。マイボトルを持ち歩いたり、自宅の屋根に太陽光パネルを設置したり、環境に配慮した製品を選んだり、さまざまなことに取り組んでいる方がいると思います。
では、一つ一つの行動で、どのくらいの二酸化炭素が減るのでしょうか。どのくらいのプラスチックごみが減るのでしょうか。「本当にこれで、地球温暖化などの問題は解決するのかな…」と、ちょっと不安になります。でも、たとえその行動自体の効果はほんの少しであったとしても、そうした行動を選ぶという私たちの意思表示は、やがて経済や社会の仕組みにまで影響していくでしょう。
市では、「第3次町田市環境マスタープラン」(2022年度~2031年度)の策定に当たり、9月15日~10月14日の期間でパブリックコメントを実施しました。ご意見をお寄せいただいた市民の皆さん、ありがとうございました。
もうすぐ完成する新しい計画とともに、よりよい未来の環境を次世代に引き継ぐため、町田市と一緒に取り組んでいただければ幸いです。

公開している会議 傍聴のご案内

Table with columns: 会議名, 日時, 会場, 定員, 申し込み